子どもの心の診療科

1. スタッフ

科長(教授) 阿部隆明病院助教星野美幸シニアレジデント1名非常勤医員(兼任) 4名

2. 診療科の特徴

子どもの心を専門に扱う診療科として、幼児から中学生までを対象として診療に当たった。昨年同様、外来の患者の主訴としては不登校が大半を占めた。多くは適応障害レベルであるが、摂食障害、気分障害、統合失調症、発達障害を合併しているものも少なくなかった。入院患者に関しては、摂食障害が約3割を占め、その他の神経症圏が約4割、広汎性発達障害が約1.5割、統合失調症と気分障害は合わせて約1.5割だった。

認定医

日本精神神経学会専門医・指導医 阿部 隆明 日本総合病院精神医学会専門医・指導医 阿部 隆明 日本老年精神医学会専門医・指導医 阿部 隆明

患者数

2人

2人

78人

3. 診療実績・クリニカルインディケーター

1)新来患者数・再来患者数・紹介率

新来患者数263人再来患者数3,859人紹介率52.2%

2)入院患者数(病名別)

行為障害

合計

チック障害

病

 統合失調症
 2人

 気分障害
 10人

 適応障害
 17人

 解離性障害
 3人

 身体表現性障害
 3人

 摂食障害
 25人

 広汎性発達障害
 14人

3) 手術症例病名別件数…該当なし

4) 主な検査・処置・治療件数

心理面接・心理検査:臨床心理士3名が医師の指示により、診察と並行し心理面接及び心理検査を行った。平成21年1月から12月の間に行った心理面接及び心理検査の件数はそれぞれのベ227件、1.545件であった。対象

は、摂食障害、心身症、適応障害、感情障害、発達障害をもつ小学生、中学生が主である。主な検査内容は、WISCIIIとロールシャッハ法であり、描画法による検査は、心理療法の中で適宜行った。

- 5) クリニカルインディケーター…該当なし
- 6) カンファランスなど
- (1) 診療科内

毎週火曜日:病棟回診、カンファランス

毎週水曜日:学生・レジデントに対する小児精神医

学のレクチャー

(2) 他科との合同

毎週水曜日:精神科との合同カンファランス

4. 事業計画・来年の目標等

病棟がオープンして4年目となる来年度はスタッフを増員し、さらに診療の充実を図っていく予定である。また、当科が中心となって一昨年立ち上げた、とちぎ発達障害懇話会をさらに発展させ、学内外で小児精神医学に関心のある小児科医や精神科医、コメディカルスタッフ、教育関係者を対象に、情報交換や研究発表の場として活用していくつもりである。